

森林整備業務技術者名簿

令和〇年〇月〇日

業者コード			
県コード	許可番号	C/D	営業所等

所在地 長野市 〇〇 〇〇番地

商号又は名称 〇〇株式会社

記入要領の「処理区分」を参照してください。

記入要領の「兼務区分」を参照してください。

1 業務管理者

整理番号	処理区分	技術者		生年月日				兼務区分	現場管理業務実務経験年数	主な現場管理業務の経歴
		フリガナ氏	ヒダリジメ名	年号	年	月	日			
1		ナガノ	タロウ	S	40	6	20		35年	R1 県単道路橋梁維持工事 (国)〇号 〇〇市 〇〇
2	1	マツモト	ジロウ	S	45	5	8	4	30年	R2 保安林改良事業 第〇号 工事 〇〇市 〇〇
3										
4										

新規追加の場合は実務経験を有することの証明書類が必要です。(注2参照)

(注1) 現場管理業務実務経験年数は、森林整備業務等(公共建設工事を含む)の現場管理に係る実務経験年数を記入する。

(注2) 新規追加の者について、(注1)の実務経験を有することを証明できる書類(代表的なもののみで可)及び代表者以外の者について、申請者が常時雇用していることを証明できる書類(健康保険被保険者証の写し等)を添付すること。

資格取得後の森林整備業務の実務経験年数です。

2 専門技術者

整理番号	処理区分	技術者		生年月日				技術者区分	登録(認定)番号	取得年度	兼務区分	経験年数	備考
		フリガナ氏	ヒダリジメ名	年号	年	月	日						
2 1		マツモト	ジロウ	S	45	5	8	3	〇〇〇	H3		30年	
2 2		サク	イチロウ	S	54	2	5	4	27-〇〇	H27		3年	
2 3		ウエダ	サブロウ	S	35	8	1	64	25-〇〇	H25		5年	
2 4	1	スワ	シロウ	S	59	3	20	64	30-〇〇	H30		0年	
2 5													
2 6													
2 7													
2 8													
2 9													
2 10													
2 11													
2 12													
2 13													
2 14													

新規追加の場合は資格を取得していることの証明書類が必要です。(注1参照)

(注1)新規追加の者について、資格を取得していることを証明できる書類及び代表者以外の者について、申請者が常時雇用していることを証明できる書類を添付すること。

(注2)別表2の1から3に該当(下記61,62,63)する新規追加の者については、「森林整備業務の実務経験年数」を積んでいることを証明できる書類として、代表者又は事業所内において証明する権限を有する者が発行する実務経験証明書を添付すること。

(Q&A別紙2)

【記入要領】

○整理番号は、業務管理者は1番から、専門技術者は21番から付すものとする。

○処理区分 該当する番号を記入する。1:新規追加 空欄:前回登録から引き続き登録する業務管理者、専門技術者

○技術者区分 該当する番号を記入する。

- 1 技術士(森林部門に限る。) : 技術士法に定める技術士試験に合格し、登録した者をいう。
- 2 林業技士(指定部門に限る。) : 林業技士登録証の交付を受けた者をいう。
- 3 長野県林業士 : 知事から長野県林業士であることを認定された者をいう。
- 4 長野県林業技能作業士(グリーンマイスター) : 知事から長野県林業技能作業士であることを認定された者をいう。
- 5 林業普及指導員(林業専門技術員含む)試験合格者 : 森林法に定める資格試験に合格した者をいう。

61 林業改良指導員資格試験に合格した者

62 61の受験資格を有する者又はこれに準ずる者

63 長野県林業大学校を卒業した者

64 長野県が実施する森林整備技術者資格試験に合格した者(森林整備業務専門技術者資格試験実施要領第8の規定を準用して、実務経験によって森林整備業務専門技術者資格認定証書を発行された者を含む)

7 フォレストワーカー(林業作業士) : 研修修了者名簿に登録され、資格が有効であるした者をいう。

8 フォレストリーダー(現場管理責任者) : 研修修了者名簿に登録され、資格が有効であるした者をいう。

9 フォレストマネージャー(統括現場管理責任者) : 研修修了者名簿に登録され、資格が有効であるした者をいう。

○登録(認定)番号は、該当する資格について付与された登録(認定・整理)番号を記入する。技術者区分が62又は63の者は空欄となる。

○取得年度は、該当する資格を取得した年度を記入する。技術者区分が62又は63で前回登録から引き続き登録する者は、現在所属する事業体において初めて専門技術者として登録された年度を記入する。技術者区分が62又は63で新規追加の者については、登録前なので空欄とする。

○兼務区分 該当する番号を記入する。

(業務管理者) 2 専門技術者と兼務する者 3 技術作業員と兼務する者

4 専門技術者及び技術作業員と兼務する者

(専門技術者) 3 技術作業員と兼務する者

○経験年数は、資格取得後の森林整備業務の実務経験年数を記入すること。

○新規雇用者は備考欄に「新規雇用」と記入すること。

3 技術作業員

整理 番号	作 業 員						生年月日				安全教育受講有無		雇 用 年 数	備 考
	フリガナ	氏	ヒダリジメ	名	年 号	年	月	日	刈払機	伐木等				
101	マツモト	松本	ジロウ	次郎	S	45	5	8	○	○	6年0月			
102	サク	佐久	イチロウ	一郎	S	54	2	5	○	○	20年9月			
103	ウエダ	上田	サプロウ	三郎	S	48	8	1	○	○	9年5月	「経営規模等評価 申請書」の労働福 祉で新規雇用の評 価を受ける場合。		
104	スワ	諏訪	シロウ	四郎	S	43	3	20	○	○	5年9月			
105	イイダ	飯田	ゴロウ	五郎	S	63	7	6	○	○	7年9月			
106	キン	木曾	ハナコ	花子	H	9	10	15	○	—	0年9月		新規雇用	
107	イナ	伊那	ロクロウ	六郎	S	36	8	12	○	○	4年0月	平成23年4月1日		
108												6ヶ月以上の臨時雇用の場合(記入要領参照)		
109														
110														
111														
112														
113														
114														
115														
116														

(注)代表者以外の者について、申請者が常時雇用していることを証明できる書類(健康保険被保険者証の写し等)を添付すること。

【記入要領】

- 整理番号は、101番から付すものとする。
- 刈払機取扱作業安全衛生教育修了者は「刈払機」欄に○を、チェーンソーを用いて行う伐木等の業務従事者安全衛生教育修了者は「伐木等」欄に○を記入すること。
- 6月以上の期間を定めた雇用者で前年度以前に雇用実績のある者にあつては、雇用年数欄には累積の実雇用期間を記入し、最初に採用した年月を備考欄に付記すること。
- 新規雇用者は備考欄に「新規雇用」と記入すること。